

MIFA だより

発行：NPO 法人三春町国際交流協会
発行日：令和7年5月31日（土）

Miharu International Friendship Association



元三春町長 伊藤 寛さん

三春町国際交流協会(MIFA)の相談役で元三春町長の伊藤寛さんが本年1月にご逝去されました。生前MIFAの活動に沢山のご指導とご助言を賜りましたことに心より感謝申し上げ改めてご冥福をお祈り申し上げます。1987年伊藤町政においてスタートした三春町の国際交流は三春町国際交流協会発足共にまさに県内の先駆けでした同年姉妹都市締結。6年後の1993年には、国際交流館「ライスレイクの家」建立も果たされました。まもなく3年後に国際交流40年の節目が参ります。この間に姉妹都市を訪れた町民は1,000人にも近付こうとしています。グローバル化とかインバウンドとかの言葉を今ほど聞くことも少なかったあの時代から三春のアウトバウンドは行政のサポートを受けながらMIFAによって地道に粛々とおこなわれ続けてきています。

伊藤さんが生前に常々おっしゃっていた「国際交流の根幹は住民自らが行う草の根の交流である行政はあくまでもその住民のサポートである」伊藤さんは住民の主体性によって三春らしい国際交流を示唆されていました。

我々MIFAは伊藤さんのご助言・ご指導を指針としつつ新しい時代の国際交流に進むにあたりその方向性を決して見失うことなくさらに躍進し交流の輪を充実させることが課題です。MIFA会員の皆様のご支援ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

副理事長 石川直子



●ライスレイク市と姉妹都市締結



●ライスレイク市長夫妻と共に



●第一回ライスレイク親善訪問団



●「OMEDETOU from MIHARU」



●三春盆踊りを披露した記念行進



●沿道には多くのライスレイク市の皆さん



伊藤 寛さん「お別れの会」

「伊藤 寛さん お別れの会」が、執り行われました。

日時 令和7年3月17日(月)

場所 三春交流館「まほら」

伊藤 寛さんのお別れ会が執り行われました。地方自治の振興と三春のまちづくりに大きく寄与された伊藤寛さんのご功績にあらためて敬意を表しますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

サマーキャンプ報告 No.2

日時 令和6年7月23日(火)～7月31日(水)

副理事長 遠藤 俊一

RLIFA(ライスレイク国際交流協会)の方々の出迎えを受け、UWEC-BC(ウィスコンシン州立大学オークレア校バロンカウンティ校)でのウェルカムレセプションからサマーキャンプがスタート。ライスレイク市内ティンター小学校へのサマースクール訪問、市庁舎でのハーラン・ダッジ市長表敬訪問・レセプションなど、ライスレイク市民の方々との様々な交流が行われました。また、バロンカウンティ校の敷地内にある日本庭園(友情の庭)を見学し、その存在の意味、そしてそれを維持する皆さんの温かい心に触れることができたと同時に感謝の気持ちが沸いてきました。



●日本庭園(友情の庭)前で記念撮影



●ティンター小学校での交流

さらに、ライスレイク市から南にあるオークレア市にあるUWEC(ウィスコンシン州立大学オークレア校)を訪問し、滝ザクラの子孫樹が元気に育っているのを見て一同安堵すると同時に、海を越えた三春との深いつながりを目のあたりにして、あらためてこの友情を途絶えてはならないという使命感を感じました。スペリオル湖西岸のミネソタ州ドゥルース市を訪問したり、ライスレイク市の南に隣接するキャメロン市にある「パイオニア・ビレッジ・ミュージアム」を見学したりと様々なアクティビティが用意されていました。

「パイオニア・ビレッジ・ミュージアム」では、ヨーロッパからウィスコンシン州に入植してきたころの生活様式を垣間見ることができる各種建造物が展示されていました。ライスレイク市最後の日は、大学校内のホールでフェアウェルセレモニーが行われ、ライスレイク国際交流協会から生徒には修了書、引率者とホストファミリーには感謝状が贈られました。その後、参加者全員で三春盆踊りを踊り、日本から遠く離れたアメリカの地に大きな踊りの輪ができ大盛況でした。



●フェアウェルセレモニーでの盆踊り

ライスレイク市との姉妹都市締結から37年。長年にわたり様々な立場で関わって来てくれた多くの方々がいたからこそ実現したサマーキャンプ。生涯忘れることのないかけがえのない貴重な体験をした生徒が、これからの三春を担う明るい希望の星となってくれることを心から望みます。

ライスレイク国際交流協会(RLIFA) 会長 / メアリー・ハンキンスさん夫妻 が三春町を訪れました。

日時 令和7年4月3日(木)～4月7日(月)



●メアリーさん夫妻を囲み会食

姉妹都市ライスレイク市の国際交流協会(RLIFA)の会長:メアリー・ハンキンスさん夫妻が三春町を訪れ、楽しい交流ができました。



●阿武隈洞の見学なども楽しんでいただきました。



ライスレイク親善訪問報告

日時 令和6年9月19日(木)～9月25日(水)

理事長 御代田 裕紀

姉妹都市締結30周年の相互訪問(2017年4月ライスレイクから・6月三春から)から7年が経過しました。その間に新型コロナの流行などで交流が途絶えがちになり、今回(2024年)の親善訪問は三春町とライスレイク市相互の姉妹都市としての交流の継続と信頼関係を再確認すると共に維持発展を図るために実施されたものです。9月19日(出発)で9月25日(帰国)の予定でしたが、飛行機の都合でミネアポリスの空港に一日足止めされて26日に帰国しました。アメリカ現地時間19日(木)の夜にライスレイク市に到着して23日(月)朝に出発するまでの4日間ライスレイク国際交流協会(RLIFA メンバー)の皆さんやホストファミリーにお世話になり成果と思い出を沢山いただきました。23日(月)にはウィスコンシン州立大学オークレア校を訪問して、6年前に植樹された滝桜の子孫木が元気に育っているのを確認してきました。

その1 ライスレイク高校訪問・ライスレイク市長表敬訪問

20日(金)ライスレイク高校では校長のCURT先生が出迎えてくださり、歴史、家庭科、美術、体育などを熱心に受ける高校生の姿を見せていただきました。服装や姿勢は生徒も先生も自由に伸び伸びとして、それでいてどの子も真剣に学習活動に取り組んでいた姿には感心しました。午後にはライスレイク市庁舎を訪問して市長さんとも面談しました。歴代の市長さん方も参加され、三春町との姉妹都市関係の維持発展を誓い合うことができました。



●ライスレイク市庁舎にて

その2 旧知の友との再会・心温まる交流



●メアリー パーチさんの自宅へ

2017年1月に三春のライスレイクの家を訪ねてくれたメアリー パーチさん。同年4月に三春を訪れてくれたジルさん、ボニー ルーさん、メアリーベル レンツさん。7月にライスレイク市を訪問した際のホストファミリーだったシェリル トーメッシュさんや長くRLIFAメンバーとしてカレン アンダーソンさんなどにもお会いしました。互いに懐かしさに目頭がくなるのを感じとれました。英語が堪能でもなく言葉でのやりとりが充分ではなく、それほど長期間の交流ではなかったにもかかわらず、互いの心に相通ずるものがあつたんだと不思議にさえ感じました。そして再会できたことに心から喜びを感じました。

その3 アメリカ文化の体験と交流



22日(日)朝ホストファミリーのジュリーさんは教会へ日曜礼拝へ。私たちはジルさん宅での朝食に招かれました。ジルさんは料理が上手、デザートは丸ごとの焼きリンゴ…。心のこもった食事に感謝感激でした。

奇遇なことにホストファミリーのジュリーさんは約30年前に三春からライスレイク高校に留学していたR子さんのホストファミリーもされていたそうです。

そのR子さんは私の印象に残る教え子のひとりで、ホストファミリーとの特別な縁も感じました。またその当時R子さんと同室で寝食を共にしていたジュリーさんの娘:アリソンさん(三春でのサマーキャンプの経験あり)もミネアポリスの自宅から息子のジュリアン君を連れて会いに来てくれました。



ホームステイでのあっという間の4日間でした。7年前のライスレイク市訪問後、再度訪問して旧知の方々と再開できると思ってもよかったです。親善訪問団に参加させていただき胸の中にあつた思いが果たされた気がしました。今回お世話になった方々、ライスレイクの皆さん(RLIFA会長メアリーさんタイムさん)に心からお礼を申し上げます。

ライスレイク親善訪問報告

日時 令和6年9月19日(木)～9月25日(水)

理事 山口 晋司

この度はライスレイク親善訪問団事業に参加させてもらいありがとうございました。1987年に姉妹都市締結から37年の月日が経ち、僕が初めてライスレイクを訪れたのは7年前の2017年で姉妹都市締結30周年の派遣事業でホストファミリーのお宅でお世話になったのが、キャンディ・バンドリさん(Candy Bandli)宅、こちらは以前三春町からの留学生を受け入れをされていたお宅で楽しく時間を過ごす事ができました。



● キャンディ・バンドリさん宅

月日が流れ7年後。今回のライスレイク親善訪問派遣事業参加に参加させてもらい、ホストファミリーはジュリー・エリクソンさん(Julie Erickson)宅で、ライス湖の反対側で水辺のほとりにあるお宅でした。ご主人のジョー・エリクソンさん(Joe Erickson)とも色々とお話できましたが、この方はライスレイク市で活動している奉仕団体:サンライズロータリークラブの元会長さんで、僕も三春のロータリークラブ元会長という事で意気投合し、国を越えたロータリークラブ活動のお話もできました。さらに、ミネアポリス在住の娘アリソンさん(Alison Luedtke)ともお会いしました。彼女は2003年にサマーキャンプで三春町を訪れてまして、当時の三春町での楽しい思い出を写真も一緒に拝見させてもらいました。



● キャンディさん・ジュリーさん



● 元ロータリー会長:ジョーさん



● 娘のアリソンさん

また、こちら三春町へ短期留学で来ていたソーヤー・デニソンさん(Sawyer Denison)にも再会。今彼はミュージシャンでもあり様々な活動をしているみたいでした。

親善訪問団としては、ライスレイク高校での施設、授業の見学やフットボールゲームの観戦。ウィスコンシン州立大学パロン郡校敷地内にある三春町から寄贈された日本庭園、オークレア大学敷地内の滝桜子孫樹の見学等々できました。



● ソーヤーさん

ウィスコンシン州は五大湖近くにあり、パンケーキなどに使うメープルシロップの生産もカナダに次ぐくらい有名な土地で、こちら7年前同様に工場(Hustad's Sugarbush)も見学ができました。僕の中ではウィスコンシン=メープルシロップ!! くらい場所で本当にオススメのシロップです。



● ライスレイク高校の見学



● メープルシロップ工場



● フットボールゲームの歓迎看板

三春町から姉妹都市のライスレイク市までは約12,000km彼方の土地ではありますが、これからも末永く「人対人の交流」ができ、さらには三春町・ライスレイク市の物産も行き来し、「経済交流」になっていければ最高だと思います。



第21回 三春町中学生英語弁論大会

Miharu-machi Junior High School English Speech Contest

日時 令和6年12月1日（日） 場所 三春交流館「まほら」小ホール

第21回になる、三春町中学生英語弁論大会を開催しました。1年生：7名 2年生：5名 3年生：3名、合計15名が参加されました。みなさんの英語スピーチ能力は非常にレベルが高く、体全身を使ったパフォーマンスも素晴らしかったです。



1年生の部

- 1位：影山 心音さん(岩江中)
- 2位：深澤 実希さん(三春中)
- 3位：丸子 優亜さん(岩江中)

2年生の部

- 1位：鈴木 雫句さん(岩江中)
- 2位：金田 莉依さん(三春中)
- 3位：鈴木 由奈さん(三春中)

3年生の部

- (暗唱の部)
- 1位：宮武 あこさん(三春中)
- 2位：阿部 有優実さん(三春中)
- 3位：橋本 侑奈さん(三春中)
- (創作の部)
- 1位：井堀 芽衣さん(岩江中)



会員研修会

日時 令和6年11月17日(日)

JICA 二本松青年海外協力隊訓練所 を見学しました。



二本松市にある、JICA 二本松青年海外協力隊訓練所を見学させていただきました。協力隊の方が派遣前にこの訓練所で、派遣先の国の生活習慣など1から学ぶ施設です。今回は国際交流協会会員の他、一般の方も参加し見学してきました。

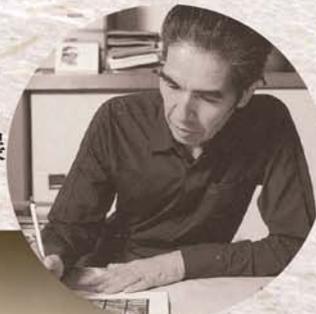


● 訓練所の前で記念撮影



大山忠作 襖絵展 を見学しました。

二本松市を代表する日本画家、大山忠作さんが描かれた襖絵が、二本松市大山忠作美術館で特別展示され、見学してきました。



● 三春滝桜の豪華な襖絵

● 大山忠作さんの娘：一色采子さんを囲み記念撮影

NPO法人 三春町国際交流協会 役員名簿

理事長/ 御代田 裕紀	副理事長/ 石川 直子 遠藤 俊一
理事(会計担当)/ 渡邊 由美子	理事(庶務担当)/ 山口 晋司
理事/ 沖津 二郎	

監事/ 三瓶 文博 加藤 康子
相談役/ 白岩 良子 田部 洋靖